

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名

令和6年度石川海岸保全計画検討業務
- 2 所属事務所

金沢河川国道事務所
- 3 方式

簡易公募型プロポーザル方式(提案書評価型)
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日

令和7年2月13日
- 5 公示日

令和7年1月22日
- 6 特定通知日

令和7年3月13日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(株)建設技術研究所	○	
八千代エンジニアリング(株)	×	貴社については、評価項目のうち、「業務の実施方針・実施フロー等」「評価テーマに関する技術提案」の的確性・実現性において、他社が優位であると判断したため、非特定とした。

- (備考)
- 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。

2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。

3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。